



4 国有林野の活用

4 国有林野の活用

(1) 国有林野の活用の適切な推進

① 国有林野の貸付け

農林業をはじめとする地域産業の振興、住民の福祉の向上等に貢献するため、地方公共団体、地元住民の皆さんに対して国有林野の貸付けを行っています。

平成15年度末現在で約7万haを貸し付けており、その内訳は、農地や採草放牧地が約2割、道路、電気、通信、ダム等の公用、公共用または公益事業用の施設用地が約4割を占めています。

表－18 国有林野の用途別貸付け状況

区 分	(単位：ha)	
	平成15年度	(※)平成14年度
農耕・採草放牧地	11,705 (16)	12,814 (16)
道路敷	14,282 (19)	15,376 (20)
電気・電気通信事業用地	14,931 (20)	15,333 (20)
ダム・堰堤敷	3,315 (4)	3,740 (5)
鉱業用地	1,077 (1)	1,142 (1)
森林空間総合利用事業用地	8,205 (11)	9,098 (12)
その他	20,601 (28)	21,091 (27)
合 計	74,116 (100)	78,593 (100)

- 注：1 貸付け面積は、各年度期末現在の数値である。
 2 平成15年度の実績は、見込み値である。
 3 () は、合計に占める用途別の比率(%)である。

事例 合掌造りの屋根葺き材料の確保のための国有林野の貸付け

岐阜森林管理署では、世界遺産^(注)にも登録された白川郷合掌造りの屋根葺き材料である小茅(かや)の確保に苦慮していた岐阜県白川村の要請を受けて、白川村と協定を締結し、小茅を生産し、供給するための用地として0.7haの貸付を行いました。

(中部森林管理局 名古屋分局 岐阜森林管理署)



場 所：岐阜県大野郡荘川村 おがみごう 尾上郷国有林（岐阜森林管理署管内）
 説 明：写真は、白川郷合掌造り（右上）、小茅の生産・供給のための貸付地（中央）、名古屋分局と白川村との協定締結（左下）の様子です。

② 林野・土地の売払い

庁舎、宿舍等の敷地については、事業の遂行に不可欠なものを除いて可能な限り売り払うこととしています。平成15年度には、東京都及び大阪府内にある高地価地域の施設の跡地をはじめ、事務所の跡地等、46ha、69億円を売り払いました。

また、森林、苗畑、貯木場等については、地域産業の振興や住民の福祉の向上等に必要な場合に限り、公益的機能の発揮等に十分配慮しつつ売り払うこととしています。平成15年度には、森林公園やダム用地等として、2,347ha、100億円を売り払いました。

その結果、平成15年度の林野・土地の売払い収入は169億円となりました。

売払いに当たっては、インターネットや新聞を活用して公売物件に関する最新情報を不動産業界等に直接提供するなど様々な販売努力を行っています。

表－19 林野・土地の売払い状況 (単位：ha、億円)

区 分	平成15年度		(参考)平成14年度	
	面積	金額	面積	金額
林 野	2,347	100	1,763	112
土 地	46	69	33	70
計	2,394	169	1,796	182

注： 四捨五入により計が一致しない場合がある。

表－20 林野の用途別売払い状況 (単位：ha)

区 分	平成15年度	(参考)平成14年度
所管換・所属替	1,013 (43)	589 (33)
公用・公共事業用	1,147 (49)	909 (52)
産業振興用	74 (3)	44 (2)
その他	113 (5)	221 (13)
合 計	2,347 (100)	1,763 (100)

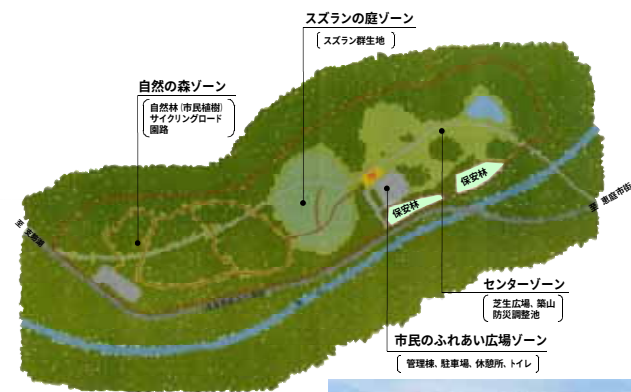
- 注： 1 () は、合計に占める用途別の比率(%)である。
 2 「所管換」とは他省庁への売払い、「所属替」とは農林水産省内の他部局への売払いのことである。
 3 四捨五入により計が一致しない場合がある。

事例 地域住民の福祉の向上のための国有林野の活用

石狩森林管理署では、北海道恵庭市に所在する苗畑跡地（約25ha）を、地元恵庭市に公園用地として売り払いました。

恵庭市では、「自然の森ゾーン」や「市民のふれあい広場ゾーン」等のゾーニングを行い、市民が自然とふれあったり健康づくりに利用できる公園を整備する予定です。

(北海道森林管理局 石狩森林管理署)



場 所：北海道恵庭市（石狩森林管理署管内）
 説 明：図は恵庭市が計画している公園の利用計画図で、写真は現在の苗畑跡地の様子です。

(2) 公衆の保健のための活用の推進

優れた自然景観を有し、森林浴や自然観察、野外スポーツに適した森林を「レクリエーションの森」として設定し、国民の皆さんに提供しています。

また、利用者の方々に自主的に協力していただいている「森林環境整備推進協力金」も経費の一部として活用しつつ、国民の皆さんが快適に利用していただけるよう、森林や案内板・歩道等の整備、美化清掃、パンフレットの作成等を進めています。

平成15年度には、延べ約1億5千万人の方々に利用していただきました。

このほか、余暇時間の拡大などに対応し、家族やグループ等が森林の中に滞在し、自然とふれあいながら自由な時間を過ごす場として小区画の森林を利用できる「ファミリー・フォレスト・ガーデン」を全国7箇所で開催し、国民の皆さんに提供しています。

表－21 レクリエーションの森の設定状況及び利用者数

レクリエーション の森の種類	箇所数	面積 (千ha)	利用者数 (百万人)	代 表 地
自然休養林	91	105	29	たかおさん 高尾山、あかざわ 赤沢、やくしま 屋久島
自然観察教育林	172	35	18	はこね 箱根、かるいさわ 軽井沢、かみこうち 上高地
風景林	568	186	47	ましゅうこ 摩周湖、あらしやま 嵐山、みやま 宮島
森林スポーツ林	70	10	1	はっこうだ 八甲田、おうぎのせん 西之浦
野外スポーツ地域	229	52	35	みなみざおう 南蔵王、たんばら 玉原、な 苗場、むこうさかやま 向坂山
風致探勝林	121	22	22	そうんきょう 層雲峡、こまがたけ 駒ヶ岳、ほだか 穂高
合 計	1,251	410	152	

注：箇所数及び面積は平成16年4月1日現在の数値であり、利用者数は平成15年度の数値である。

事例 屋久島における森林環境整備推進協力金の活用
「屋久島自然休養林」では、平成13年の集中豪雨によりヤクスギランド内の天柱橋が流失する等の被害が発生し、一部の遊歩道が利用できなくなっていました。
屋久島森林管理署では、環境整備等に必要な費用に充てるため、森林環境整備推進協力金を利用者の皆さんに呼びかけていましたが、平成15年12月、この協力金により新しい天柱橋を架設し、遊歩道を復旧しました。
(九州森林管理局 屋久島森林管理署)



場所：鹿児島県熊毛郡屋久町 太忠岳国有林（屋久島森林管理署管内）
説明：写真は、復旧された天柱橋の様子です。

事例 北八ヶ岳自然休養林における森林環境整備推進協力金の活用

「北八ヶ岳自然休養林」内の^{しまがれさんそう}縞枯山荘～^{あまいけどうけ}雨池峠付近の土歩道は約250メートルにわたってぬかるみやすくなっていました。

南信森林管理署は、環境整備等に必要な費用に充てるため、森林環境整備推進協力金を利用者の皆さんに呼びかけていましたが、平成15年7月、この協力金により調達した資材を使い、公募されたボランティアの方々の協力により木道を設置し、訪れた国民の方々が快適に散策できるようにしました。

(中部森林管理局 南信森林管理署)



場 所：長野県茅野市 ^{つめたやま}冷山国有林（南信森林管理署管内）

説 明：写真は、設置された木道の様子です。